



企業の森 活動レポート

第 11 回

～未来づくりのステージに突入！～

- ・実施日 2021 年 10 月 16 日（土）
- ・活動内容 新設看板のお披露目
- ・参加人数 31 名（社員とそのご家族）



樹木の見守りから未来づくりへ～11 年目に突入～

「企業の森」活動は、二酸化炭素を吸収する樹木を植え育てることで、地球温暖化防止に貢献する「森づくり」を目的の 1 つにしています。

初めて植樹した 2012 年～2016 年は植樹・下草刈り作業を伴う「樹木の成長を助ける」期間。2017 年～2019 年は「樹木の成長を見守る」期間として、育ちゆく木々を自然に任せ、手を加えずに見守る活動を行いました。2020 年からは活動 10 周年として「樹木の未来づくり」期間と題しました。これからは、長い年月をかけて育てた樹木を、良い資材になるよう未来作りをしていく期間となり、時に樹木の見守りを続けたり、森に光が入るように伐採したりと、森の状態に合わせた作業を行っていきます。

今年は、コロナ禍の中、3 年ぶりに開催出来ましたが、見守る期間が継続。成長した樹木を見て、改めて生命力や力強さを実感し、未来に期待を膨らませました。

コロナ禍で久しぶりに感じた自然と看板のリニューアル

そして「企業の森」活動のもう 1 つの目的は「人づくり」。自然を通じて学びを得る、人を育てることを目標にしています。

今年は、保全作業はありませんでしたが、除幕式と新設看板のお披露目がメインイベントとなりました。看板は 10 周年を記念し、昨年、建て替えを行い、今年初めて、従業員及びそのご家族の方に公開する経緯になりました。なお来年度以降の活動としては、除伐、境界の刈り払い、標識ペイントが挙げられ、新設した看板と共に、今後の活動を盛り上げていきます。

除幕式とお披露目以降、参加者一同は、御岳山周辺を散策するリクリエーションを行



リニューアルした看板

いました。辺り一面見渡す限りの山々に心を打たれ、御岳山山頂へ向かう道中でも自然を堪能していました。

参加者からは、「久しぶりに自然に触れ合えて、良かったです」、「都内にも、自然に触れ合える場所を再発見できました」と声が上がりました。